

銚子市 名洗港海岸、酉明・君ヶ浜海岸

海岸づくり会議

住民会議

平成27年5月24日

目次

(1) 津波対策の基本的な考え方

(2) 津波対策基本方針

- ・ 海岸保全施設等の高さの目安のイメージ

(3) 千葉県の津波対策基本方針

- ・ 浸水予測図
- ・ 海岸保全施設等の高さの目安

(4) 事業計画案

(1) 津波対策の基本的な考え方

今後の津波対策を構築するにあたっては、基本的に二つのレベルの津波を想定する必要がある。

○発生頻度が高く、津波高は低いものの、大きな被害をもたらす津波 = 設計津波(L1津波)

→人命・住民財産の保護、地域経済の確保の観点から、防護施設等を整備し、後背地を防護する。

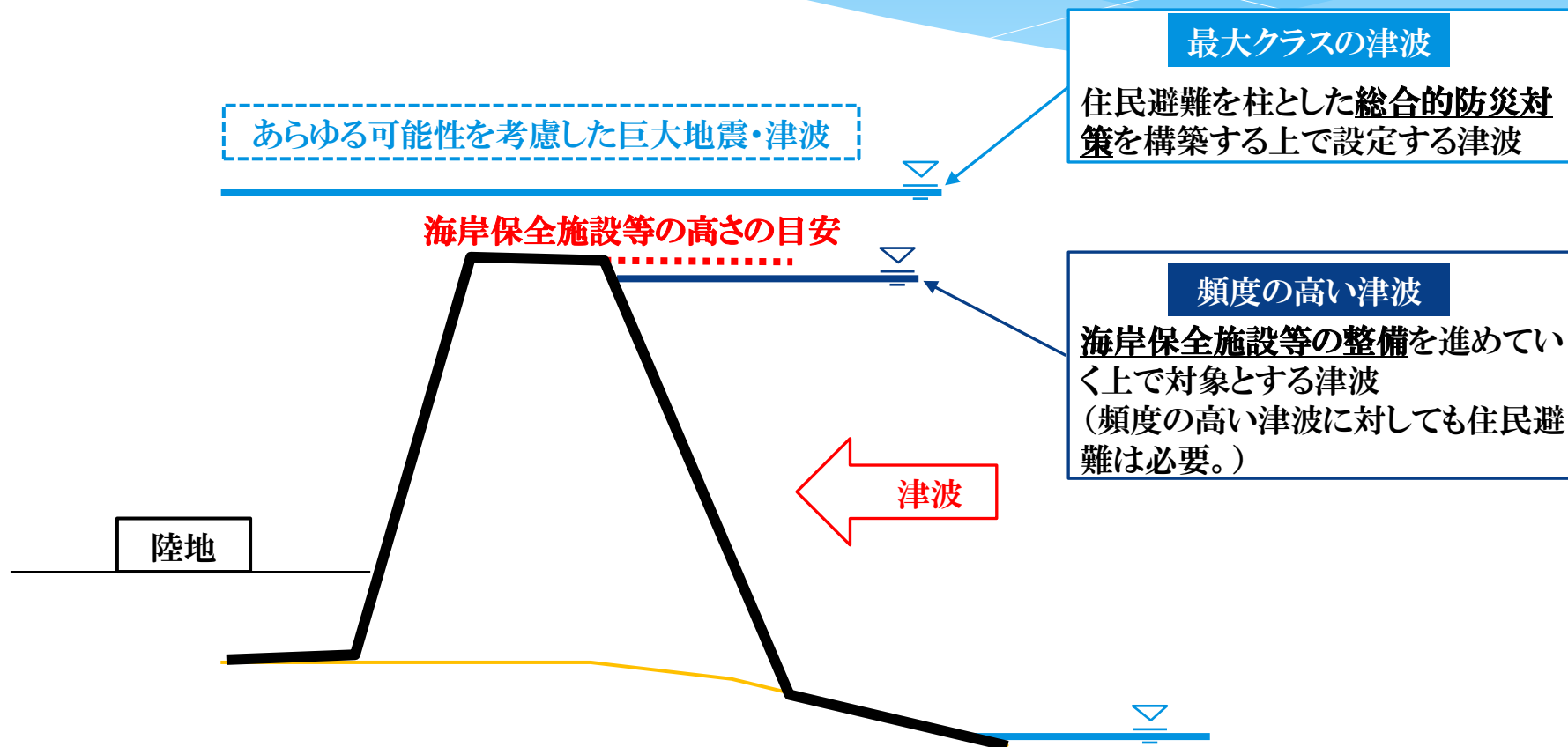
※一定頻度(数十年～百数十年に一度)で来襲する津波

○発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす津波 = 最大クラス津波(L2津波)

→人命を守ることを最優先とし、住民の避難を軸に、とりうる手段を尽くした総合的な対策を確立するために想定。

(2) 津波対策基本方針

海岸保全施設等の高さの目安のイメージ

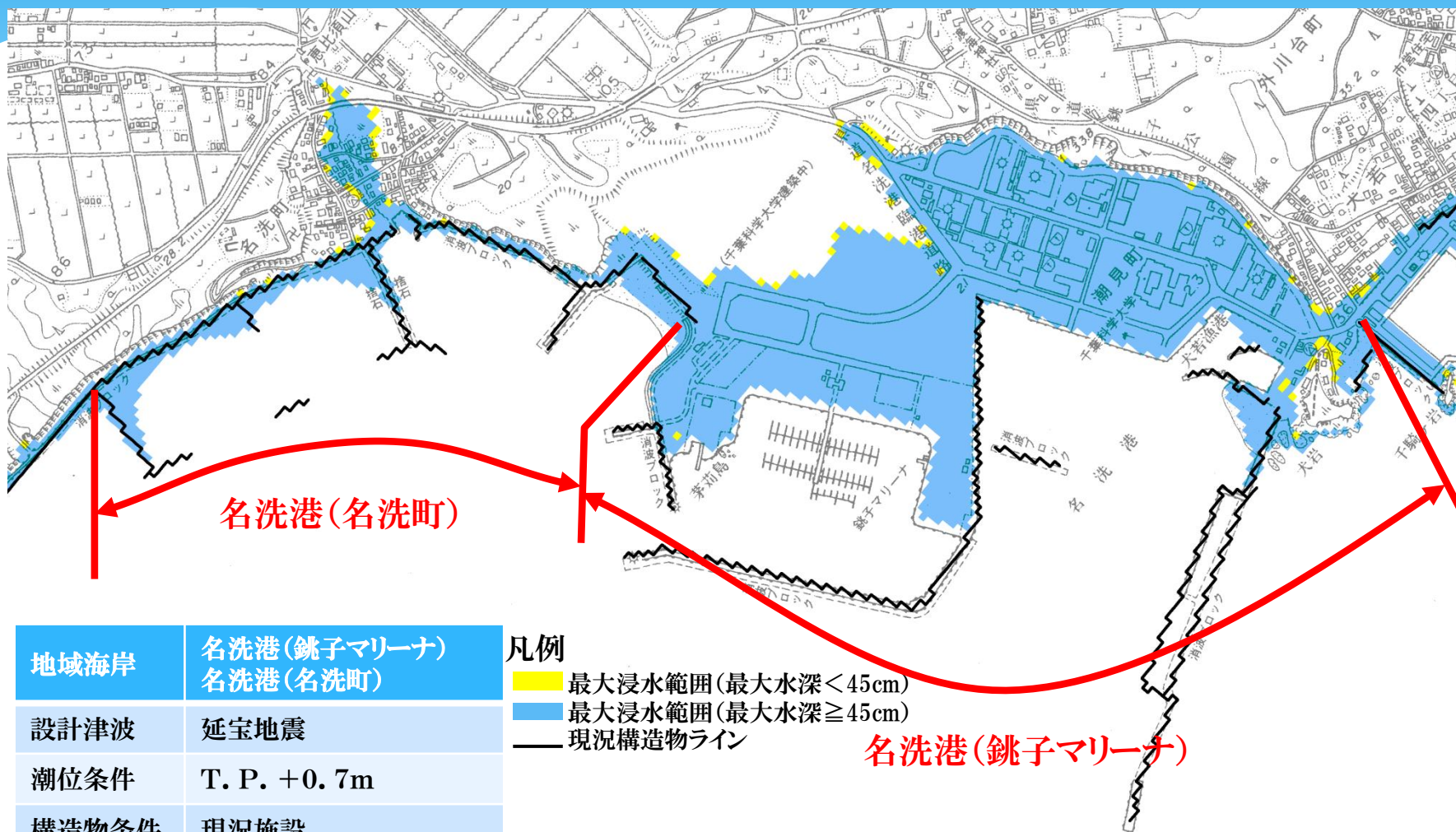


※ 海岸保全施設等・・・海岸保全施設のほか、自然地形、土塁、海岸部の道路等含む。

(3) 千葉県の津波対策基本方針 1/5

浸水予測図(名洗港海岸)

出典:平成24年度 海岸基盤整備(復興)委託
(千葉県東沿岸津波対策検討)(千葉県海匠土木事務所)



| | |
|-------|-------------------------|
| 地域海岸 | 名洗港(銚子マリーナ) 名洗港(名洗町) |
| 設計津波 | 延宝地震 |
| 潮位条件 | T. P. +0.7m |
| 構造物条件 | 現況施設 |

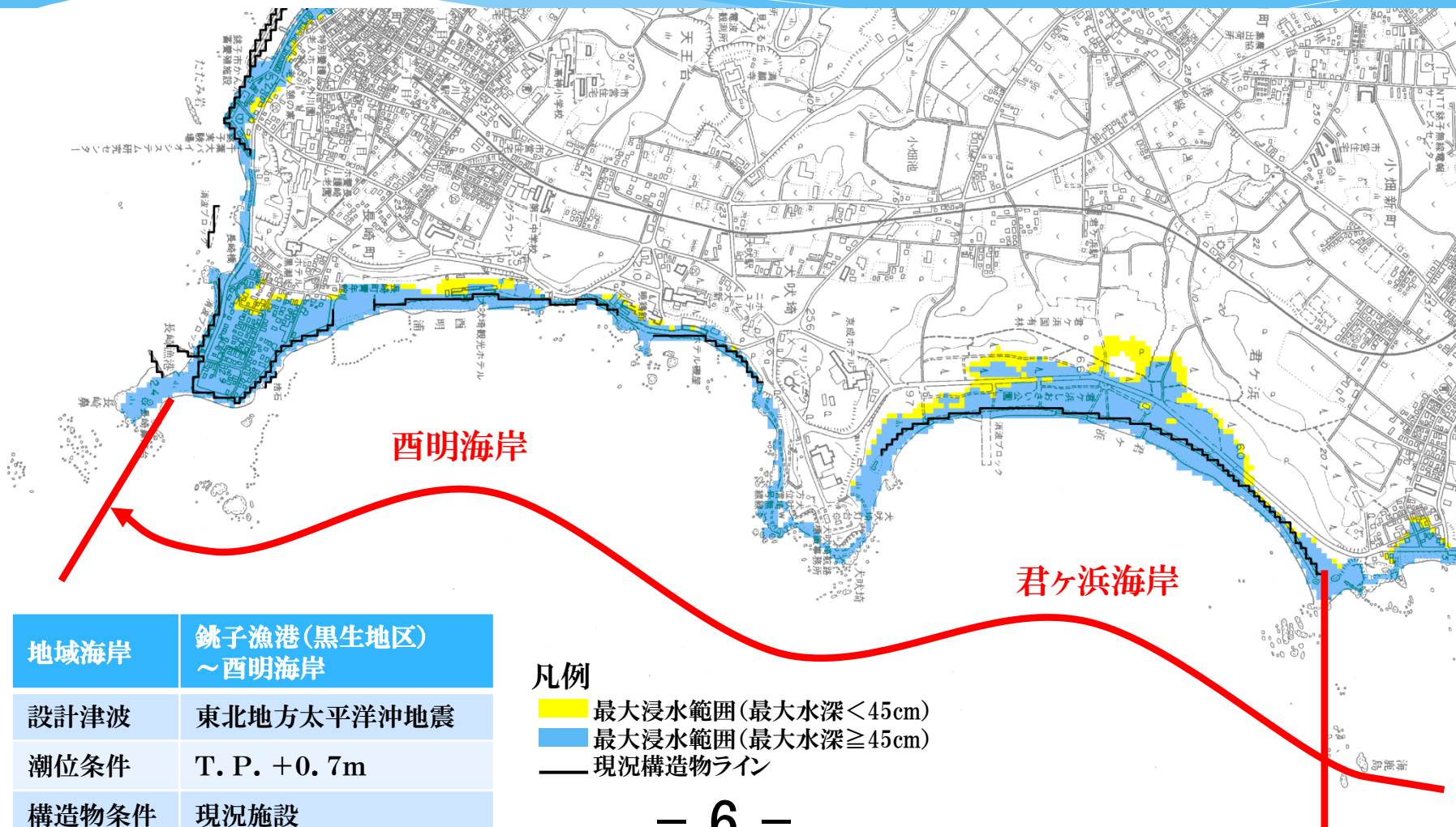
凡例
 最大浸水範囲(最大水深<45cm)
 最大浸水範囲(最大水深≥45cm)
 現況構造物ライン

名洗港(銚子マリーナ)

(3) 千葉県の津波対策基本方針 2/5

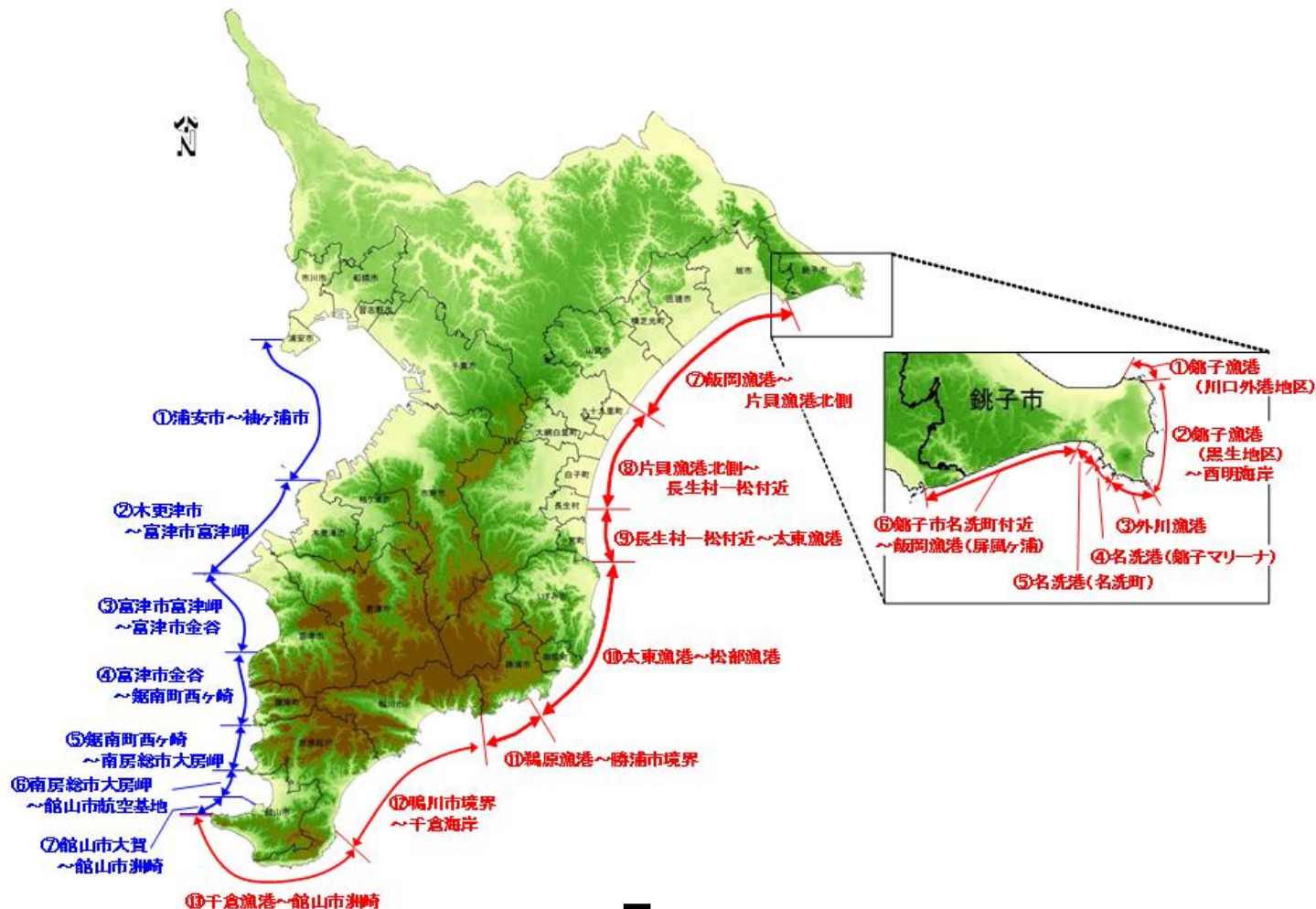
浸水予測図(酉明・君ヶ浜海岸)

出典:平成24年度 海岸基盤整備(復興)委託
(千葉県東沿岸津波対策検討)(千葉県海匠土木事務所)



(3) 千葉県の津波対策基本方針 3/5

海岸保全基本計画上の検討区間

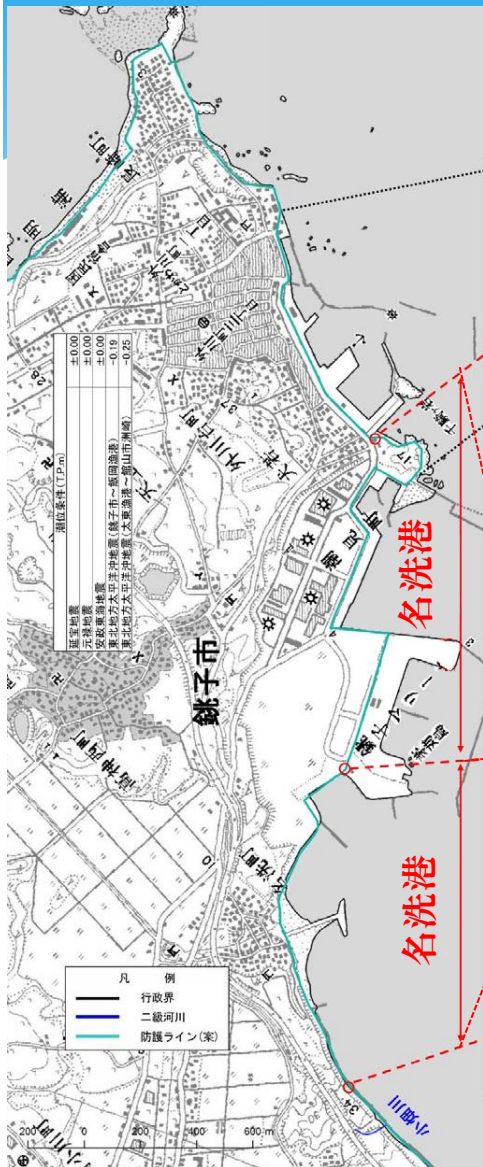


(3) 千葉県津波対策基本方針 4/5

出典：平成24年度 海岸基盤整備(復興)委託
 (千葉県東沿岸津波対策検討)(千葉県海匠土木事務所)

津波・高潮・高波対策を考慮した 海岸保全施設等の高さの目安

単位：T.P.[m]



| 地域海岸 | 津波 | | 高潮 | 海岸保全施設等の高さの目安 |
|-----------------|------|---------------------|-----------------|---------------|
| | 対象地震 | 設計津波の水位 (千葉県公表値) | 高潮・高波から防護する施設高さ | |
| 名洗港 (銚子マリーナ) | 延宝地震 | 4.6 | 2.0 | 4.8 |
| 名洗港 (名洗町) | 延宝地震 | 6.1 | 5.0 | 6.3 |

(3) 千葉県の津波対策基本方針 5/5

出典：平成24年度 海岸基盤整備(復興)委託
(千葉県東沿岸津波対策検討)(千葉県海匠土木事務所)

津波・高潮・高波対策を考慮した 海岸保全施設等の高さの目安

単位：T.P.[m]



| 地域海岸 | 津波 | | 高潮 | 海岸保全施設等の高さの目安 |
|-----------------|------------|---------------------|-----------------|---------------|
| | 対象地震 | 設計津波の水位 (千葉県公表値) | 高潮・高波から防護する施設高さ | |
| 銚子漁港(黒生地区)～西明海岸 | 東北地方太平洋沖地震 | 6.7 | 5.0～6.0 | 6.9 |

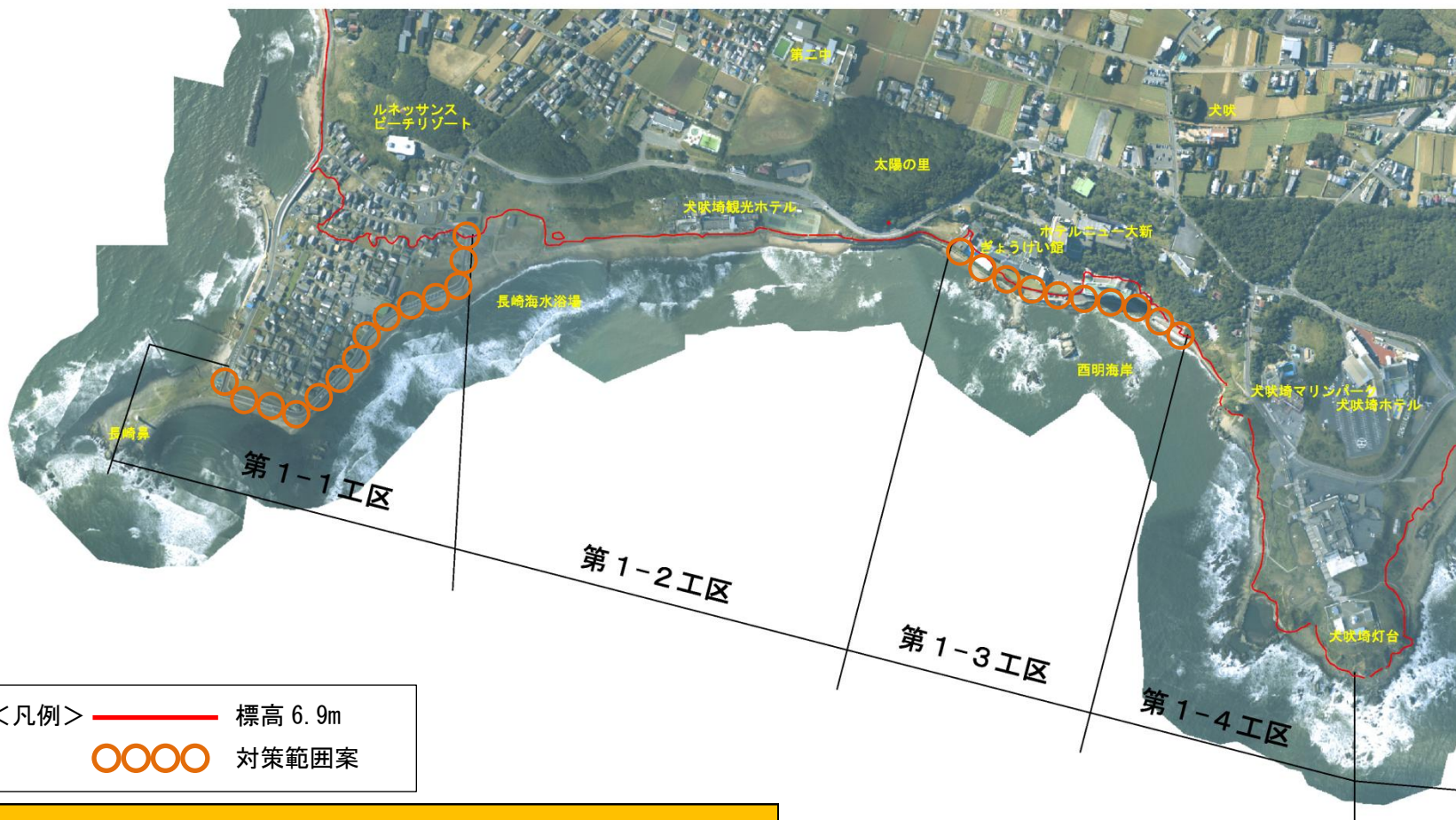
名洗港(銚子マリーナ・名洗町)(対策施設法線案)

- <凡例>
- 標高 4.8m
 - 標高 6.3m
 - 法線案



| | 5工区 | 4工区/3工区 | 2工区 | 1工区 |
|--------|--|---|---|---|
| 法線案の概要 | <p>既設構造物法線上を基本とし、小畑川河口兩岸の既設堤防を結ぶ線上に配置する。</p> | <p>避難誘導対応とする。 (住宅等が存在しない為、対応施設を設置しない)</p> | <p>水際の利用を考慮し、潮見町臨港道路海側に配置し、千葉科学大学の体育館通用門方面に擦り付ける。</p> | <p>現況堤防上に配置する。 また、外川漁港境界部の現道嵩上げにより漁港からの浸水を防護する。</p> |

■ 西明海岸(対策範囲案)



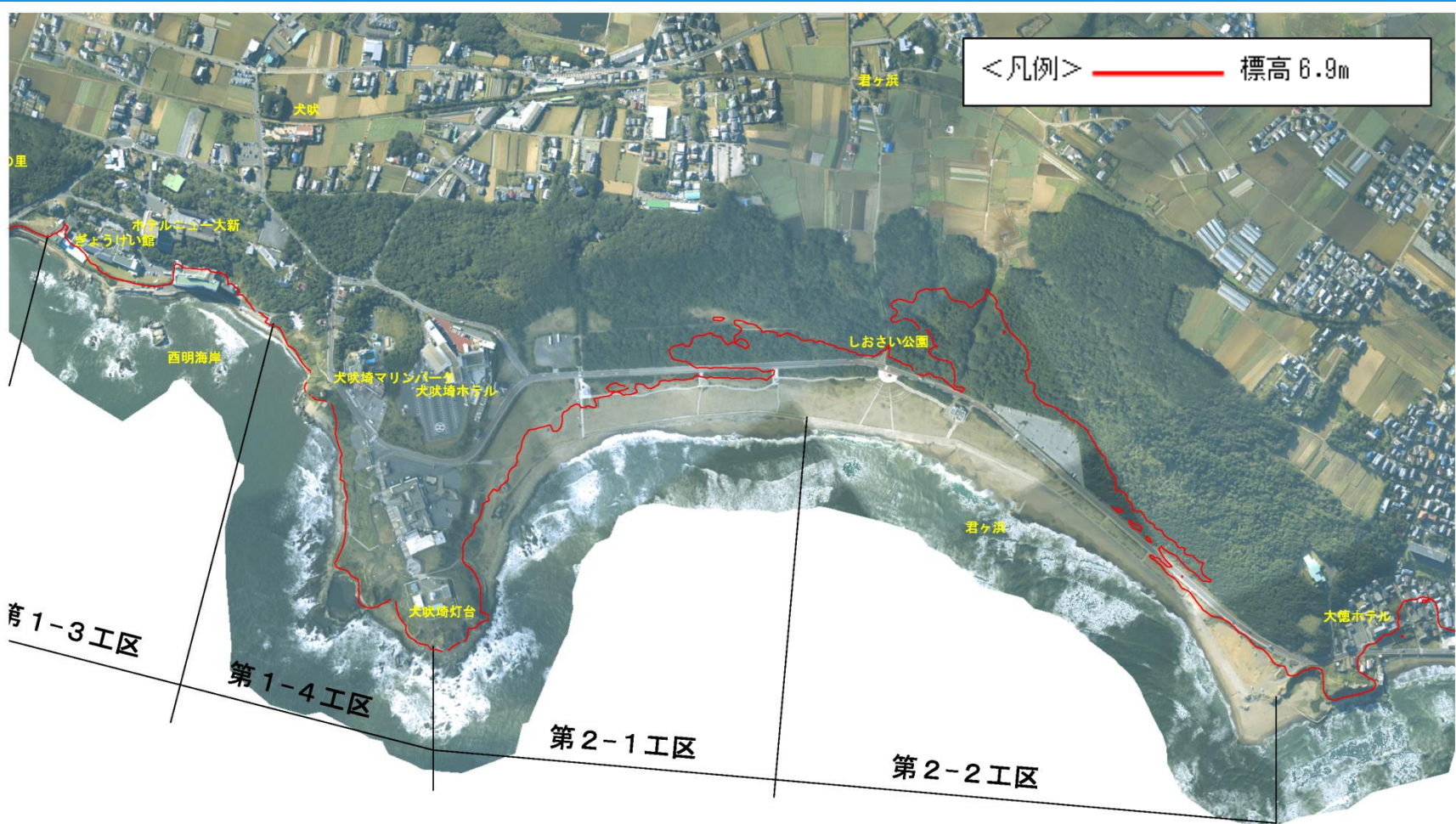
<凡例> ——— 標高 6.9m
○○○○ 対策範囲案

対策範囲案

防護高さの不足する区間の対策を検討する。



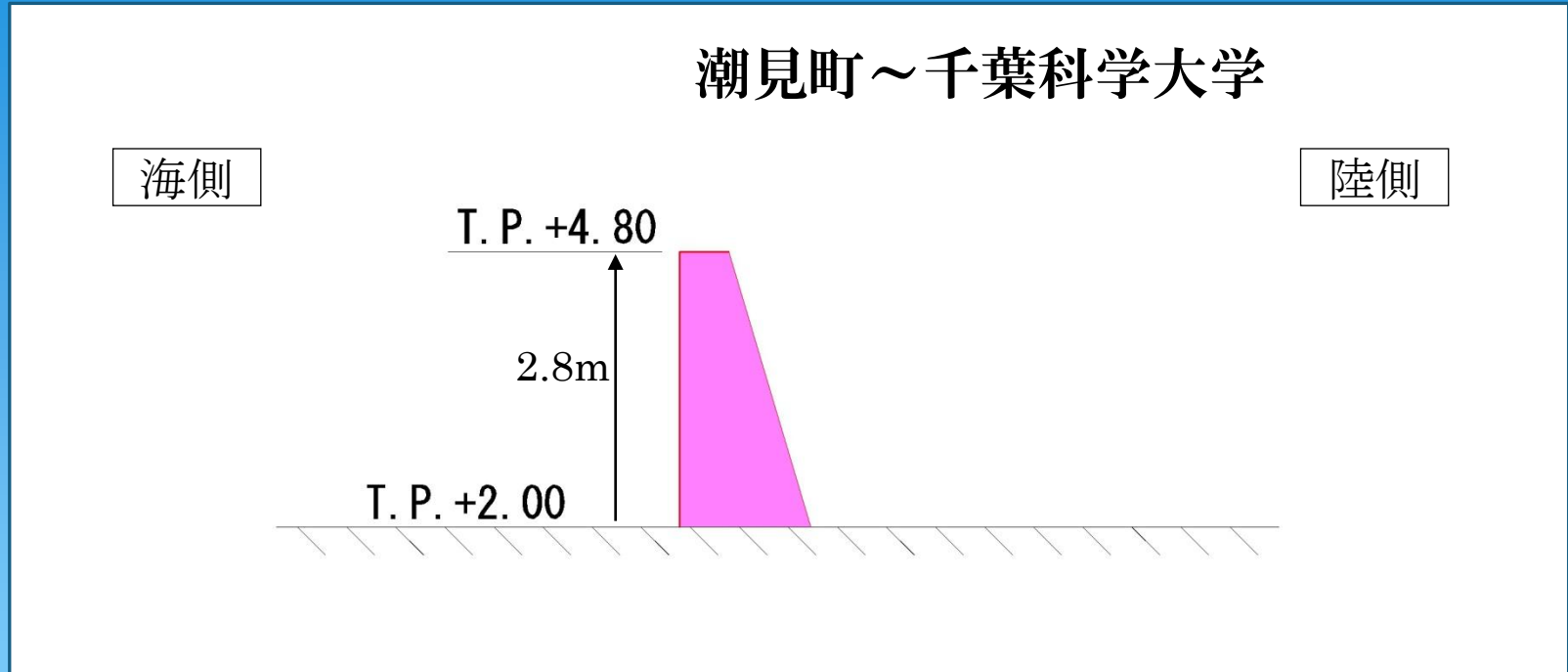
君ヶ浜海岸（対策範囲案）



県道・しおさい公園駐車場・保安林に一時的な津波浸水はあるが、背後地に家屋がないことから景観・利便性等を総合的に考えてソフト対策を含めた防災対策を検討する。

■名洗港海岸(2工区)(対策施設断面案)

胸壁設置(地盤高さT.P. 2.0⇒4.8m、壁高2.8m)

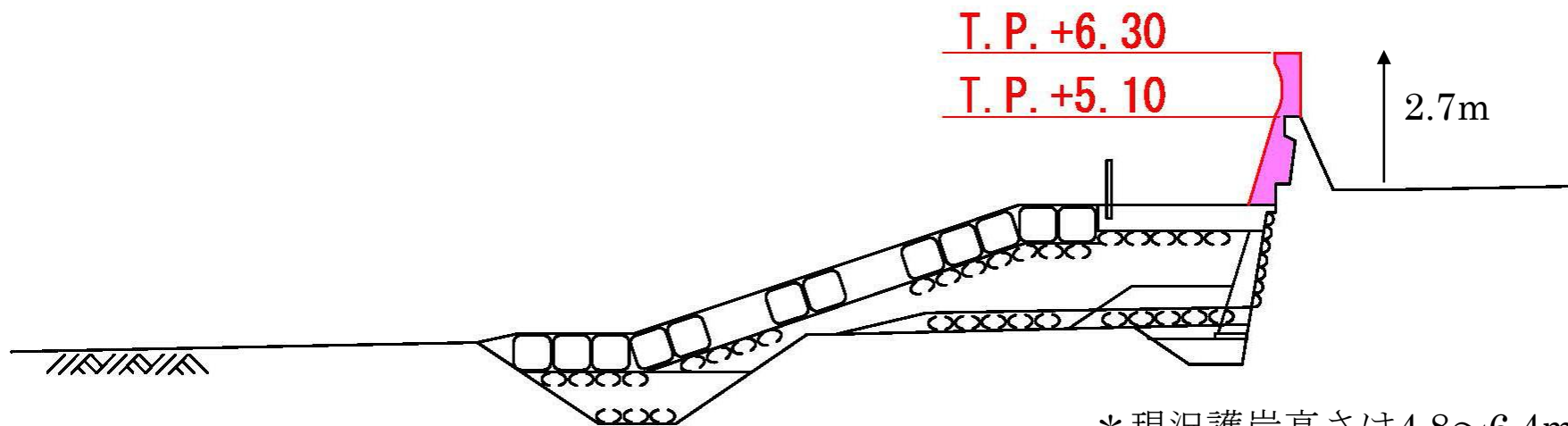


■名洗港海岸(5工区)名洗町(対策施設断面案)

既設構造物嵩上げ(T.P. 5.1⇒6.3m、壁高2.7m)

海側

陸側



* 現況護岸高さは4.8~6.4m



■ 西明海岸(1-1工区)(対策施設断面イメージ)

既設護岸の嵩上げ(T.P. 6.0⇒6.9m)

